

●とびくす●

北島町～LED 光の道 イルミネーション～

LED クラブ 森 茂代

今年もこの季節がやってきました。私は、寒いのは苦手ですが、星も、光の輝きも、この季節ならではのものです。先日、年始めの恒例行事となった公園に設置したLEDの取外し作業に参加しました。私の意に反してとても寒い日になりました。12月初めに取り付けて、1月末頃に撤去します。北島中央公園入口付近に、つなげたペットボトル付きLEDを、遊歩道の樹々の間に吊っています。以前、徳島市中昭和町の昭和町公園に何年か取り付けていた時期もありました。その時ほどたくさんではないのですが、ワイワイと、ご近所の方にもご家族でお手伝い頂きました。小雨降る寒い中での取付になりましたが、散歩にいらした方からは、『毎年楽しみにしよんよ』『セーがでるなー』などと声を掛けてもらいながら行いました。なんか、ほっこりして嬉しかったです。

ペットボトルの中には保育園の子供達に描いてもらった絵を入れています。自分の名前ものを見つけて喜んでいる子やご家族を見かけることもよくありました。以前は絵の横に描いた子の名前をいれていましたが、今は

出席番号らしき数字が書かれています。時代の変遷を感じます。

また、北島町内の三つの幼稚園に11月末から2月末頃の間、園舎や園庭にも絵入りLEDペットボトルを吊っています。続けるうちにお手伝い頂ける先生方も増え、いつも感謝していますとのこと、平日にしか幼稚園は作業出来ないの、私はお手伝いに行けていません。

保育所や、幼稚園の子供達に、小さいころからLEDの光に親しんでもらって、LEDの光の活かし方が広がるといいなあと思っています。

コロナ禍で毎年の行事が出来なくなる中、変わらず続けられることがあって、なんか良かったです。早くいろんな行事がみんなで出来るようになって欲しいです。

あと、追加するとすれば、...

LEDクラブの活動は、早いもので、14年過ぎました。当初の活動は、地域の子供達を対象にしたLED小物づくりやイベント出店の普及活動で、LEDの魅力を伝えることを目指していました。熱を持たない小さな光、カラフルな光をアクセサリや置物に使ってLEDを身近なものに、また光の新しい使い方の提案として活動していたように思います。もういまは、照明といえばLED、とても身近なものになったと思います。



●地域会だより●

「美馬地域会から地域会だより」

美馬地域会 上柿 重信

前回の地域会だよりは、昨年の春頃に掲載されたと思いますが、新型コロナウイルスの影響によりまして、恒例の地域会総会の開催は、書類郵送決議とし、夏に開催のバーベキュー大会も企画はしましたが、感染予防のため役員にて協議し中止としました。

美馬地域会恒例の「将来住みたい家絵画展」ですが、今回で18年目になります。開催するかどうか今年も迷いましたが、長年続けてきたので、とりあえず絵画は募集してみることにしました。例年通り、7月中旬に各教育委員会を通じて各学校に通知してもらい、各学校から力作が出品されました。例年よりは少なかったですが、昨年よりは多く195点集まりました。10月に審査を行い、新型コロナの状況を見ながら、展示会開催の日程を調整し、昨年の11月から12月中旬くらいには、新型コロナウイルスも落ち着いていたのと、ちょうど会場も貞光ゆうゆう館に相談すると、こころよく引き受けていただき、12月18日と19日の2日間開催いたしました。

前日の17日に建築士会会員及び関係者により準備をし、18日と19日の2日間にわたり作品を展示しました。また、同時開催で徳島県住宅課職員と建築士会相談員による「無料相談会」と徳島県西部総合県民局（美馬）職員による「木材の普及のための無料相談会」を2日間2名ずつ出席いただき開催しました。また、19日午後からの表彰状の授与式には、つるぎ町教育長や前建築士会会長で現在は徳島県木造推進協議会会長の笠井義文様にも出席していただきました。

現在は、2月中旬ですが、新型コロナウイルスも終息



無料相談会

の見通しが立たないどころか感染者も全国的にも増えてきて、徳島県でも過去最大の感染者数を更新している状況です。

このような状況ですので、2月13日（日）には、お菓子の家を作ろうの開催を予定していましたが、残念ながら中止とさせていただきます、関係者の皆様すみませんでした。



絵画展審査状況

新型コロナウイルスの影響により、活動を自粛しておりますが、出来れば、影響なく、再開したいですね。



絵画展準備



絵画展表彰式前

●あなたが出番●

「続・キャンプにはまっています。」

徳島地域会 豊田 寿顕

皆さん、こんにちは、徳島地域会の豊田です。

皆さん、様々な趣味趣向があり、毎回あなたが出番を楽しみに拝見しております。1月の役員会に参加していたら、突然あなたが出番の御指名を頂きまして、ありがとうございます（汗）。コロナと北京五輪のニュースを見ながらの執筆作業ですが、前回担当させていただいたのが、確か四年前だったかと思います。内容は「キャンプにはまっています。」というようなことでした。で、今回は、、、「続・キャンプにはまっています。」です。

最近ではコロナ禍でソーシャルディスタンスがとれるキャンプやアウトドアが空前的なブームとなっています。芸人のヒロシさんや、西村さん（バイきんぐ）などいろんな方がキャンプ芸人というジャンルを確立されて活躍されていますね。私はYouTubeでキャンプ関連の動画を見まくっていて、そこに出てくるキャンプギアを買い漁

るというキャンプ沼にはまっています。

私のスタイルとしては、秋冬春をメインに基本的にソロでキャンプを楽しんでいます。

テントやタープを張り、疲れたら休む。大自然の中で焚火をしながらお腹がすいたらご飯を食べる。なんと自然な姿でしょう。時間を贅沢に使う。これがキャンプの一番の魅力だと思います

ます。今は冬なのでとても寒いのですが、焚火の暖かさが一段といい感じです。極暖の寝袋や電源が必要ですが、暖房毛布などを活用すれば就寝時も問題なしです。

また、行けない日は家で「おうちキャンプ」もしていて、たまに友達と少人数で集まってするんですが、他愛もない会話も焚火を囲みながらだとはずみます。コロナが明けたら気兼ねなくわいわい楽しくしたいものです。これから始めたいけど、何から始めたらいいかわからないという方は、私でよければお教えします。何かお役に立てるかもしれません。キャンプ好きの会員さんがいらっしゃいましたら、キャンプサイトやギアなどの情報交換したいです。皆さんも、お家時間が増える中、ストレス発散にキャンプはいかがですか。

ではでは。



●士会だよりー県●

市街化調整区域における開発許可基準の見直しについて

自然災害の頻発・激甚化に対応するため、都市計画法及び都市計画法施行令が改正され、令和4年4月1日から施行されます。

これに伴い、徳島県では開発許可基準が見直されました。

■改正により何が変わるの？

市街化調整区域においては、

- ・「災害リスクの高いエリア」では開発行為が原則禁止または厳格化されます。
- ・住宅などの建築物において、開発許可が厳格化されます。

■災害レッドゾーンでは、住宅等の開発は原則禁止

災害レッドゾーンとは

- 災害危険区域
- 地すべり防止区域
- 急傾斜地崩壊危険区域
- 土砂災害特別警戒区域
- 浸水被害防止区域

■浸水ハザードエリア等では、住宅等の開発は厳格化

浸水ハザードエリア等とは

- 浸水想定区域（洪水）
- 浸水想定区域（高潮）
- 土砂災害危険区域

詳しくは、本会ホームページに掲載されているパンフレット及び県のホームページでご確認ください。

●士会だよりー本部●

令和4年度監理技術者講習のご案内

建設工事に配置される監理技術者には、直近5年以内に監理技術者講習を受講していることが建設業法で義務付けられています。建築士会では、日本建築士会連合会から委託を受け講習を実施しています。本会の講習は講義内容を建築工事主体で行います。また、

CPD単位も取得できます。

■日 程

第1回 令和4年7月14日(木)

第2回 令和4年10月20日(木)

第3回 令和4年12月13日(火)

■時 間

受 付 9:00～

講 習 9:30～17:20（各回共通）

■会 場

徳島建設センター5階 建築士会会議室

■申込み

（公社）日本建築士会連合会のホームページからお申し込みください。



※次回編集会議は令和4年3月25日(金) 16時30分～

編集後記

- ・居間や台所の窓を二重サッシにしたらエコポイントがごっそり来ました。お陰でおむすび型の無人掃除機や銘酒をゲット。ラッキー（ノーリツ号）
- ・お久しぶりです（ちりめん）
- ・ぶりは冬が旨いたい（酎西）
- ・コピー中（ぺべい）
- ・おむすび型ってP社？（ひとはたうさぎ）

建築士会本部行事案内

令和4年3月		令和4年4月	
5日(土) 応急危険度判定士資格認定講習会	(建設センター)	13日(木) 建築相談	(士会会議室)
9日(木) 建築相談	(士会会議室)	27日(木) 建築相談	(士会会議室)
15日(火) 監理技術者講習	(士会会議室)		
17日(木) 建築士定期講習（修了考査のみ）	(士会会議室)		

※ 木造住宅耐震相談は、平日の午後1時から午後4時まで実施しています。

※ 住宅相談は第2・第4水曜日の午後1時・2時・3時（相談時間は1時間以内）に実施しています（要予約）。